

養成所ニュース

平成12年度 第2号 No.6

発行
財団法人 日本知的障害者福祉協会
社会福祉士養成所
〒105-0003 東京都港区西新橋2-16-1
全国たばこセンタービル7階
TEL:03-3438-0984

第11期生294名が受講修了



修了にあたって

財団法人 日本知的障害者福祉協会
社会福祉士養成所

所 長 雄谷 助成

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、当養成所の全課程を履修され修了を迎えられる第11期生の皆様、おめでとうございます。心からお慶び申し上げます。

度あるごとに繰り返しますが、改革の波は激流となって全てを飲み込み進んで行きます。「社会福祉法」が施行されました。言いつくされたことですがこの改正は単に改正に終わるものではありません。新たな理念に基づく、まさに新しい法が誕生したといつてよいものです。ともない一層加速度的に福祉は変わります。激流が運んだ沃土に新たな種をまく者として、皆様が目ざす「社会福祉士」が時代を創るのです。今回の修了をステップに、次の目標に向かった一層の躍進を期待するとともに、21世紀の担い手としてのご活躍をお祈り申し上げます。



～修了おめでとうございます～

社会福祉士養成所 平成12年度の修了者は294名となりました。
国家試験合格にむかって頑張ろう!



修了者内訳

	11期生	延長者	計
在籍者数	300名	12名	312名
修了者数	284名	10名	294名

平成12年9月30日をもって、当養成所を修了された方は、上の修了者内訳の表に示されている様に、平成10年度入学の12名の延長者を含めて、在籍者数312名中294名を数えました。

この数は在籍者数の94%にあたり、当養成所が通信課程であることを考えれば、素晴らしい修了率を示しているといつてよいでしょう。そしてこのことは同時に、受講生の皆さんの勤勉さを物語っているものと思います。

こうした皆さんのこれまでの意気込みを国家試験に向けていかに発揮して、一人でも多くの方が栄冠を獲得されることを期待しています。

第13回社会福祉士国家試験の概要

— 試験日時及び試験科目 —

試験日	試験時間	試験科目(13科目)
平成13年 1月28(日)	午前10時00分～11時55分 (午前10時00分～12時53分)	社会福祉原論 社会保障論 公的扶助論 地域福祉論 心理学 社会学 法学 医学
	午後1時30分～3時35分 (午後1時30分～4時38分)	老人福祉論 障害者福祉論 児童福祉論 社会福祉援助技術 介護概論

(注) () 内の時間は、点字受験者の場合です。

— 試験地 —

北海道、青森県、宮城県、東京都、石川県、愛知県、大阪府、
広島県、香川県、福岡県、鹿児島県、沖縄県

— 受験申込書受付期間 —

平成12年9月14日(木)～10月13日(金)

— 受験票の交付 —

平成12年12月15日(金) 投函

— 合格者の発表 —

平成13年3月30日(金) 合格者掲示・ホームページ掲載

平成13年3月31日(土) 可否通知投函

平成13年4月2日(月) 官報に公告

第12回までの国家試験実施状況

	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
第1回試験	1,033	180	17.4
第2回試験	1,617	378	23.4
第3回試験	2,565	528	20.6
第4回試験	3,309	874	26.4
第5回試験	3,886	924	23.8
第6回試験	4,698	1,049	22.3
第7回試験	5,887	1,560	26.5
第8回試験	7,633	2,291	30.0
第9回試験	9,649	2,832	29.4
第10回試験	12,535	3,460	27.6
第11回試験	16,206	4,774	29.5
第12回試験	19,812	5,749	29.0
計	88,830	24,599	27.7

受験資格に係わる証明書の提出省略について

第10回以降の社会福祉士国家試験受験票を
交付された者のうち

- ① 不合格者
- ② 欠席者

は社会福祉士養成施設を卒業した者の提出書類
「修了証明書」の提出を所定の方法にて省略できます。
※詳細は「受験の手引」を参照すること

国家試験に向けてのおすすめ図書

《最近の動向や数値に関する情報源として》

- 国民の福祉の動向 (厚生統計協会)
- 厚生白書 (ぎょうせい)
- 社会福祉小六法 (ミネルヴァ書房)

《最後の仕上げや知識の整理に》

- 必携・社会福祉士 (筒井書房)
- 社会福祉士・受験ワークブック (中央法規)



第11期生アンケート調査より

—各自の国家試験受験対策計画調査—

財団法人 日本知的障害者愛護協会
社会福祉士養成所

専任教員 後藤 昭八郎

今年8月に行われた第11期生後期スクーリングにおいて、養成所としては初めてのアンケートを幾つか実施してみました。その中の一つとして受講生各自がその時点で、どの程度国家試験の受験対策を考えているかを尋ねたものがありましたので、ここではその結果について考えてみたいと思います。

私がこの質問を考えたのは、一方こちらは毎年行っているお馴染みの国家試験合格発表後のアンケート調査結果との関連を知りたかったからです。

このアンケート調査結果は養成所ニュースでも時々お知らせしてきたように、不合格だった方々のコメントの多くがスタートの開始が遅かったことや継続して計画通り進めることができなかったことを反省点としてあげています。

さて、今回の調査では“今後の学習の進め方についてある程度具体的に考えている”が全体の87.6%を占め、“全く考えていない”11.2%と“わからない”1.2%を大きく上回っていることがわかりました。

そしてこの結果は私の不安な予想を大きく覆すもので大いに励まされ頼もしく感じましたが、一面で

は複雑な気持ちに駆り立てられました。

というのもここで悔やまれることは、すでに8月の時点で9割近くの方が何らかの具体的な計画を持っていて、その内容からみてもその通り実行していれば殆どの方は合格しているはずなのに（実際の合格者はこれまで約半数）と残念に思えてならないからです。

11期生に限らず来年1月の国家試験を受験される方は、もう既に試験センターへの申込みを済ませていることでしょう。

スクーリングでも話しましたが、養成所修了後は当然直接には本養成所との関わりはなくなりますが、ここに掲げた数字等の意味するものを教訓としてもう一度当初の計画を思い起こし、『ただ実行あるのみ』をモットーに取り組んでいただきたく養成所職員一同期待しています。

もしまだ何から始めたらいいのか分からないとか、全く計画が思いつかないで悩んでいた、困っている方がおりましたら養成所までご連絡ください。

福祉に関するおすすめサイト

【法令・通知】・厚生省

<http://www.mhw.go.jp/>

【国家試験受験申込・登録】・(財)社会福祉振興・試験センター

<http://www.sssc.or.jp/>

【受験対策講座・社会福祉士の活動】・(社)日本社会福祉士会

<http://www.jacsw.or.jp/>

【福祉に関する図書】・全国社会福祉協議会出版部

<http://www.fukushinohon.gr.jp/>

名称変更のお知らせ

平成12年5月29日付けをもって本会の名称を「日本知的障害者福祉協会」に変更いたしましたのでお知らせいたします。

知的障害のある方々の施設におけるこれまでの保護・治療教育を重視した「愛護」の枠を超えて、また、ノーマライゼーションの理念からして、知的障害福祉のすべてを活動の対象とする「福祉」を表現した名称に改めることとなりました。

今後とも引き続き、よろしくお願い申し上げます。

社会福祉士養成所(通信教育) 第13期生 募集のお知らせ

入学資格

次のいずれかに該当する方

- ① 一般大学等を卒業された方
- ② 一般短期大学等(3年制)を卒業し、1年以上の実務経験のある方
- ③ 一般短期大学等(2年制)を卒業し、2年以上の実務経験のある方
- ④ 4年以上の実務経験のある方

※実務経験の範囲は施設種別、職種が法令で定められています。

授業料等

入学選考料 5,000円
授業料 190,000円
現場実習費 80,000円 (実習免除者は除く)
テキスト代 約40,000円

入学資格

平成12年12月1日～平成13年1月19日(当日消印有効)

入学案内 等の請求

入学の申請には、入学願書等を綴じ込んだ「入学案内」が必要です。

(1) 1部につき800円の定額小為替

(2) 送付先(郵便番号・住所・氏名)を記入したメモ

を同封し、福祉協会社会福祉士養成所入試係あてにご請求ください。

配布期間

平成12年11月下旬～平成13年1月中旬まで

第12期生前期スクーリングのお知らせ

会場 日本都市センター会館内「コスモスホール」

日程 11月19日(日)～25日(土)

●日程表

月 日	時 限	科 目	講 師 (所 属)	教室
11/19 (日)	9:20~9:30	開 講 式		コスモスホール
	9:30~12:30	社会福祉原論	栃本一三郎(上智大学)	
	13:15~16:15		櫻井芳郎(新国際福祉カレッジ)	
	16:25~16:55	社会福祉原論 試験		
11/20 (月)	9:30~12:30	社会保障論	矢野 聡(国際医療福祉大学)	
	13:15~16:15			
	16:25~16:55	社会福祉保障論 試験		
11/21 (火)	9:30~12:30	障害者福祉論	佐藤久夫(日本社会事業大学)	
	13:15~16:15			
	16:25~16:55	障害者福祉論 試験		
11/22 (水)	9:30~12:30	社会学	井出裕久(大正大学)	
	13:15~16:15	医学一般 (A)	末光 茂(川崎医療福祉大学)	
	16:25~16:55	社会学 試験		
11/23 (木)	9:30~12:30	医学一般 (B)	角南重夫(川崎医科大学)	
	13:15~16:15	心理学	山村 健(川崎医療福祉大学)	
	16:25~17:25	医学一般・心理学 試験		
11/24 (金)	9:30~12:30	児童福祉論	新保幸男(愛知教育大学)	
	13:15~16:15			
	16:25~16:55	児童福祉論 試験		
11/25 (土)	9:30~11:00	法 学	山口裕博(桐蔭横浜大学)	
	11:00~12:30		河原文敬(白鷗大学)	
	12:40~13:10	法 学 試験		

ちょっと一息



レポート作成や受験勉強の合間にちょっと一息、紅茶でもいかがですか？

紅茶には、ストレス解消や思考力の回復、風邪予防、ダイエット、消臭、虫菌の予防等の様々な効能があり、受験勉強に最適の飲み物といえます。

また、スプーン一杯の砂糖を加えることをおすすめします。甘いのはちょっとと思われるかもしれませんが砂糖には集中力を増す効果があります。(くれぐれも入れすぎには注意)

気分転換をかねて、ちょっと一息いかがですか。

受講生の方へのお願い

- 住所変更の際は所定の様式にて至急お知らせください。
- 電話でのお問い合わせの際は学籍番号と氏名をお伝えください。
- 養成所からの発信物は必ず目を通し、理解するようにしてください。(問い合わせの多くが記載されています。)

養成所に対するお問い合わせ先

(財)日本知的障害者福祉協会 社会福祉士養成所

〒105-0003 港区西新橋2-16-1 全国たばこセンタービル7階

Tel: 03-3438-0984 (養成所直通)

ホームページアドレス <http://www.aigo.or.jp/>

※養成所に対するご要望・ご意見等ございましたら、ご連絡ください。